

白十字病院 だより

2023. 夏発行 Vol.06



白十字病院 2階外来受付壁画

巻頭特集

乳腺センター

乳がん検査、治療だけでなく、多職種で患者さんに寄り添う、あたたかいセンター。

TOPIC

第14回 白十字駅伝大会を開催！

新型コロナウイルスで中止になって早4年、ついに！

旧白十字病院は今！？

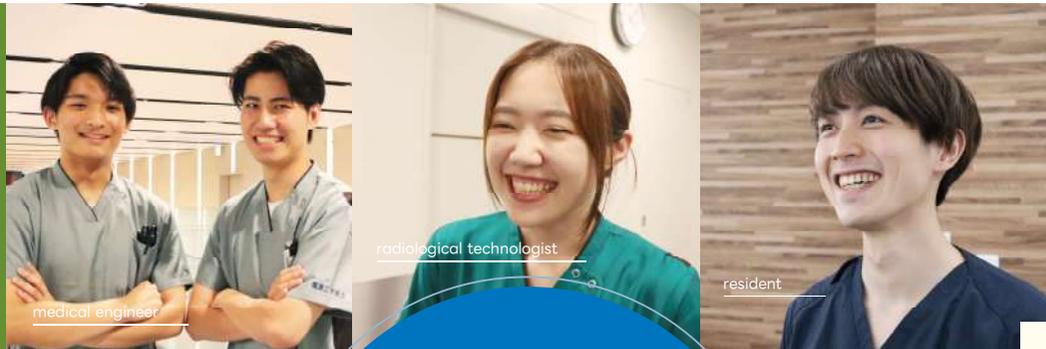
解体工事中の旧白十字病院にて消防訓練実施中

白十字病院のアートインホスピタル
わたしたちの町のホームドクター
脳卒中センターからのお知らせ：SCU 開設

詳しい病院情報ホームページはこちら

<https://www.fukuoka.hakujujikai.or.jp/>





白十字病院に 入職して

2023年4月に入職した、
フレッシュな新しい仲間たち。
入職して約3か月、ルーキーたちの
溢れる笑顔が白十字病院に
新しい風を吹かせています♪



今

今年4月、少し桜が残る晴天の日、医師をはじめ研修医、看護師や薬剤師など約90名の新しい仲間たちが白十字病院に入職しました。初日は入社式。目をキラキラ輝かせ、緊張の面持ちで入社式に参加しました。それから約3カ月、先輩方の指導のもと、勉強や研修などで忙しい毎日を送っています。慌ただしく過ぎる日々の中でも、新しい環境で、新しい仕事を覚えながら、フレッシュで素敵な笑顔を見せてくれました。

当院には様々な職種の職員が在籍しており、約15の部署が存在し、その中でも更に細かく部署が分かれています。それぞれ違った職種、業務ではありますが、連携して患者さんの診療、治療にあたっています。

新しく仲間入りした新入職員の皆さんも、これから他の職種と関わり合いながら、業務はもちろん、社会人として、皆さんの事を学んでいくことでしょうか。皆さんの一年後、二年後、成長していく姿がとても楽しみです。



令和5年度入社式(4月3日月曜日)
※白十字リハビリテーション病院・福岡地区在宅事業部合同
●白十字会福岡地区入職者：107名

【職種】
医師・研修医・看護師・薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師・臨床工学士・医療ソーシャルワーカー・事務

タケノコ掘りで思う事

(白十字病院 寄稿文)



脳卒中センター
脳神経外科 病院長補佐

林 修司

タケノコ掘りは、日本の春の風物詩の一つであり、四月前後がタケノコ掘りに適した時期になります。九州で約七割弱が収穫され、生産量トップの福岡県においては、特に北九州で採られる「合馬のたけのこ」は、高級タケノコとして有名です。「タケノコ」という漢字ですが、「竹かんむり」と「旬」の字で出来ています。このタケノコの旬の期間は、十日間と言われており、タケノコが土から顔を出して十日もすると竹になってしまふことから、「旬」という言葉には「十日間」という意味があります。

「雨後の筍」という諺があるよう

に竹の成長速度はとても早く、一日に数センチから数十センチ伸びるらしく、記録上一メートル以上伸びた竹もあるそうです。という事で日中もほとんど伸びてえぐみも出てくるので、タケノコ掘りは朝に行うことが勧められています。

私は、毎年四月上旬に早良区石倉の当院ペテラン看護士さんのお宅にお邪魔してタケノコ掘りをさせてもらっています。Tさん宅の竹藪は、かなり急勾配の斜面にあるため、靴をもってタケノコを探す事だけでなく命がけの作業となります。土から出たタケノコの先端を見つけ、先端が曲がっている方向に鉤を掘り進め、茎の近くにある赤い斑点の

下を目掛けて鉤を打ち込んで、この原理で掘り起こします。このような過酷な場所での作業なので、タケノコを五本くらい取って立ち上がると眼の前暗黒感が体験できます。その後、皮をむいて庭にある巨大な鍋で水煮をしてあく抜きをしていきますが、皮を剥がしていくと、中身がほとんど無いのではないかと思うくらい皮だらけで、食べられる部分は、ほんの僅かとなってしまいますが、水煮後のタケノコはとても美しくキラキラ輝いて見えます。

タケノコは、あまり日持ちがしないため、その日のうちにご飯や煮物にして、「旬なタケノコ」を頂くようにしています。

また四月と言えば、白十字病院には毎年多くの職員が入職します。新入職員の皆さんは、採れたてのタケノコの様にキラキラ輝いており、白十字病院に若い力が加わる事で病院全体の活性化が期待されますが、竹の様に短期間で急速に成長するものではありません。社会人としての生活環境の変化、職場の対人関係や患者対応への悩みなど病院での勤務は、辛いことが多い職場ではあると思います。仕事も大切ですが、ONとOFFをきっちり切り替えてストレスを溜めないようにす

る事が重要だと考えます。という事で、ストレス発散目的としてコロナ禍で行えなかった院内の倶楽部活動やサークル活動を再開し、職員間での交流を深めていきたいと考えています。活気ある職場、やる気のある職場、辞めたく無い職場を目指して、えぐみの出ない様に「旬な人材」を大切に育成していきたいと思えます。



急勾配の斜面に生えています



掘りたてのタケノコ



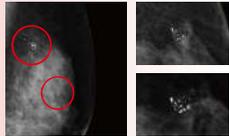
お手製の巨釜で2時間茹でます

しこりとして 触れることの出来ない、 乳がんもあります

マンモグラフィーだけで検出できる細かい石灰化病変について検査を行う『ステレオガイド下 VAB』。周辺の医療機関では当院のみで、より確実な診断をすることが可能です。



- ターゲットとする石灰化
- より悪性の可能性が高いところ
- より多くの石灰化が採取できるところ
- 円形状の石灰化が複数ある場合は確実に採取できること



■病変の採取方法



マンモグラフィーやVABのことで知りたいことがある方は遠慮なくお尋ねください



右- 乳腺センター
看護師
千葉 亜紀子
AKIKO CHIBA
左- 乳腺センター
放射線技師
佐藤 圭紀
TAMAKI SATO

当院ではかねてよりエコーガイド下での針生検を行っておりまして。しかし、乳腺の病気の中にはエコーで写らないものもあります。その代表が石灰化病変です。マンモグラフィはこの石灰化病変を映し出すことを強みとしています。石灰化のみが主な早期診断であることが多く、適切な早期診断を行いたいという思いからステレオガイド下吸引式乳房組織生検（以下VAB）を導入しました。VABはマンモグラフィ撮影をしながら乳房内に生検用の針を挿入し、組織を吸引・採取して、病理組織診断を行います。この検査は外科的抽出生検と異なり、傷あとは5mmほどで済みます。乳房を圧迫しながらの検査になり多少きつい体勢ではありますが、検査を終え

た患者さんからは「思ったより痛くなかった」というお声をいただいています。

放射線技師の役割として

いつもは緑の下の力持的なのポジションが多い放射線技師ですが、この検査ではマンモグラフィを中心として行っています。今まで生検に携わることがありませんでしたが、乳腺外科医や看護師、臨床検査技師など乳腺チームの力をお借りしながらVABを行っています。組織の吸引後、検体の中に石灰化があったときはほっとする瞬間です。今後も患者さんの不安に寄り添いながら、より短時間で確実な生検を行っていきたいと思います。



乳がん検査、治療だけじゃなく、多職種で患者さんに寄り添う

平成22年2月に開設した乳腺センター。スタッフは女性のみで、各分野においてスペシャリストが集まり、患者さんと一緒に、日々乳がんに向き合っています。

乳腺センターが設立して13年、これまでたくさんの方が乳がんを診断し、たくさんの方が手術が思うがんにかかるといわれていた中で、9人に1人の女性が一生の間乳がんにかかるといわれていた。発症好発年齢は30代後半から80代、90代の方まで幅広い年代にわたり、診断のきっかけは胸のしこりのほか、乳頭・乳輪部の湿疹やただれ、乳頭異常分泌、乳房皮膚のくぼみなどがあげられます。また、近年は検診をきっかけに発見される無症状の乳がんの方も増加傾向にあります。乳がんは早期に発見できれば約90%以上の方が治るといわれています。一方で乳がん治療は長期に及ぶこともあり、乳腺センターでは、医師や看護師をはじめ、多職種で治療に挑む患者さんに寄り添います。乳がんに悩む女性には、あなた一人ではありません。私たち乳腺センタースタッフは、患者さんに深く関わり、乗り越えるためのお手伝いを精一杯させていただきます。

Breast Care / Cancer Team

プレストケア・カンサーチーム

乳がん診断治療から術後サポート等、乳がんに関する様々なサポートを指す言葉です。乳腺センターでは、多職種で患者さんはもちろん、ご家族を支えます。

<p>医師</p> <p>乳腺センター長 乳腺外科部長 松尾 文恵 FUMIE MATSUI</p> <p>同じ乳がんでも抱える問題は人それぞれです。私達はひとりひとりの悩みを一緒に解決できるようお手伝いします。</p>	<p>看護師</p> <p>私たち看護師は、乳腺患者さんへ情報提供や心身のケアを行い、少しでも安心して治療にいただけるように精一杯のサポートを行っています。</p>	<p>薬剤師</p> <p>薬物治療が安全かつ適切に行えるよう、服薬指導や副作用の確認を行っています。お薬に関して不安なことや質問などがあればいつでもご相談ください。</p>
<p>理学療法士</p> <p>手術後に腕が上がらなくなった方や、リンパ浮腫みの方へ、心を込めてリハビリテーションをさせていただきます。何でもご相談ください。</p>	<p>臨床検査技師</p> <p>超音波検査担当です。超音波を使って乳房内の病変の有無を検査しています。医師の診断の補助となるよう、正確な画像提供を心がけています。</p>	<p>アシスタント</p> <p>診察室で先生のサポートをしています。出来る限り患者さんをスムーズにお呼びできるよう、また気持ちよく来院して頂けるよう日々心がけています。</p>

乳がん女性のためのサポートプログラム（乳がん患者さんとそのご家族さま対象）

一緒に、体験を分かち合い、元気と知恵と勇気を分かち合いませんか？

乳がん患者親ほく会

講演やグループになってお話しをし、親ほくを深めます。

乳がんおしゃべりサロン

乳がん患者さん同士で気軽に話しをする会です。

ピアサポート

乳がん体験者ボランティアが個別にゆっくりとお話しを伺います。

※現在、新型コロナウイルスの影響で中止しております。

平日に乳がん検診が受けられない方へ…

当院乳腺センターでは、年に一度日曜日に検診をおこなっています

詳細

- 日時：2023年10月15日(日)
- マンモグラフィ、乳腺エコー(自費)
- 検査費用：通常の福岡市検診、一般検診と同じ

当院ホームページ、インスタグラムなどで随時、お知らせします！

Arts in Hospital

海も山も近い自然豊かな素晴らしい場所にある白十字病院のアートコンセプトは「海と山からの頼り」海が持つ静かな鼓動と、山の持つ力強い生命力をアートで表現しています。自然が持つ癒しと生命のエネルギーを感じてください。



アートインホスピタルは「ホスピタルアート」とも呼ばれ、アートの力で医療環境を癒しの空間とする取り組みです。欧米では20年以上の歴史があり盛んに取り組まれています。当院でも病院を心地よい環境にしようという取り組みを行っています。

“福岡タワーを望む”

エスカレーターを上り、2階外来待合につくと、突如広がる絵画。横幅約5mの絵画は、福岡タワーの見える景色です。慣れ親しんだ景色を、改めてあたたかい気持ちで見つめられる、緊張感の高まってしまう待合にふさわしい素敵なアートです。



DESIGNER
葉 祥明 Syomei Yoh

本名：葉山祥明（絵本作家・画家・詩人）
1946年7月7日に熊本市で生まれ、18歳まで熊本で過ごし、東京の大学に進学。在学中にファッションイラストレーターを目指し、同世代の絵本作家「谷内こうた」氏の作品を偶然目にしたことで、絵本の制作を始める。そして1973年に絵本『ぼくのべんちにしるいとり』で絵本作家としてデビュー。その後、アンパンマンの作者である「やなせたかし」氏に見出され、「メルヘン作家」として活躍の場を大きく広げます。サンリオからポストカードやレターセットなどのステーションリーの他、タオルや洋食器など生活用品の多くにもイラストが使用され、美しい情景を描いた風景画が人気を博しました。画業40年を越えてなお、絵本作家として新作を発表し続け、近年では、幸せで心穏やかな人生を送るためのヒントを書いた『言葉』が注目を集めています。

1946年 熊本生まれ
1973年 創作絵本『ぼくのべんちにしるいとり』でデビュー
1990年 創作絵本『かぜとひょうりゅう』でローニャ国際児童図書展グラフィック賞受賞
1991年 「北鎌倉葉祥明美術館」を開館
2002年 「葉祥明阿蘇高原絵本美術館」を開館
絵本『地雷ではなく花をくぐりたい』詩画集『あしわのこ怪』など著作多数。
2023年に画業50年を迎えた。

葉 祥明先生の作品がたくさん！



北鎌倉 葉祥明美術館
〒247-0062
神奈川県鎌倉市山ノ内 318-4
TEL：0467-24-4860/FAX:0467-24-6536



葉祥明 阿蘇高原 絵本美術館
〒869-1404
熊本県阿蘇郡南阿蘇村河間 5988-20
TEL：FAX：0967-67-2719



～新型コロナウイルスで中止になって早4年、ついに！～

第14回 白十字駅伝大会を開催！

2023年5月今津運動公園にて、楽しく良い汗を流しました！

新型コロナウイルスが大流行して早4年。私たちの生活もだいぶ様変わりしました。普通に出来ていたことができなくなったり、普通に会っていた家族や親戚、友達とも会えなくなり、様々な事を我慢した約4年間でした。当院も歓迎会や送別会、忘年会など、たくさんのイベントを中止し、職員同士での交流の場が全てなくなり、マスクを外した顔が分からない！などという職員もなかにいる程です。

今年に入り、新型コロナウイルスの勢力も落ち着き始めて、季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行したことを受け、行動制限の緩和から、今回コロナ前から開催していた、『白十字駅伝大会』を4年ぶりに開催しました。

5月某日、糸島にある今津運動公園には、白十字会福岡地区の医師をはじめ看護師や薬剤師、リハビリスタッフから事務に至るまで、様々な職種が集まり、13チームが駅伝に参加。俊足自慢のチー

ム、仮装して大会を盛り上げるチーム、個人優勝を狙う職員、一人で8週走った大会実行委員長、全ての職員が良い汗を流し、良い交流の場となりました。

大会実行委員長からの感想

参加者が楽しんでいただけることを目標に委員一丸となって準備を進めてまいりました。4年ぶりの大会で段取りは大丈夫か？不安もありましたが委員、参加者の皆様の献身的な協力もあり、大変有意義な大会となりました。個人的にも普段話すことがない職員と交流を深めることができ、“仕事抜きでの交流機会の大切さ”を改めて実感することができました。コロナ禍で忘れていたものを思い出すいい機会になりました。来年は参加資格を佐世保地区や法人外に拡大し、今年以上に盛況となるような大会にしたいと考えております。

臨床工学部 部長 浦田 英明



～解体工事中の旧白十字病院にて福岡市消防局・福岡県警察が訓練を実施中～

旧白十字病院は今!?

リアルな“現場”での訓練の様子

旧白十字病院をたどる

白十字病院は1982年に開院し、約40年間慣れ親しんだ場所で患者さんの診療にあたってきました。2021年春に、そこから約300メートル南の現在の土地に新築移転し、新しい土地で新しい歴史を刻み始めました。引越の際に、これまでのケアミックス型病院を機能分化し、急性期機能に特化した急性期病院（白十字病院）と、回復期・慢性期医療を提供する回復期病院（白十字リハビリテーション病院）に分院し、旧白十字病院の跡地には新しく、白十字リハビリテーション病院が開院しました。

その後白十字リハビリテーション病院もまた、2022年8月に旧白十字病院の別棟側にリニューアルオープンし、本館を後にしました。

旧白十字病院の有効化

こうして、病院としての役目を終えた旧

白十字病院は現在、解体工事中（施工：石橋高組）であり、災害や重大事件などを想定した訓練を行う場として、2023年5月から9月にかけて有効活用されています。

訓練場所の提供

今回の訓練は、当法人から訓練場所の提供をした事で実現し、それを受けて、福岡市消防局と福岡県警察は、本番さながらの救出救助、特殊訓練など様々な災害や重大事件を想定した訓練を実施しています。リアルな“現場”での訓練は、更なる災害・事件対応能力の向上に繋がるため、機会を捉えて積極的にに行われています。

■訓練使用期間(予定):
2023年5月～2023年9月頃まで
■解体期間(予定):
～2024年4月頃まで



表救助者を5階から救出する訓練



医療法人FAA

おおつかクリニック

○内科外来、在宅医療、アンチエイジング外来

地域に根差した、患者さんに寄り添う
医療を心がけて

〒814-0165 福岡市早良区次郎丸2丁目10-43
次郎丸クリニックビル2階

TEL:092-874-8171

診療時間	月	火	水	木	金	土
09:00~12:30	●	●	●	●	●	●
14:00~18:00	●	●	×	●	●	×

※休診日：日・祝日・水曜午後・土曜午後



詳しい病状情報
ホームページはこちら

駐車場あり



まるもと脳神経外科クリニック

○脳神経外科、老年内科、リハビリテーション科
○メディカルフィットネススタジオ『トレーニング』併設

地域の皆さんの脳と身体の健康を
サポートいたします

〒819-0373 福岡市西区周船寺1丁目5-25
サンリットビル周船寺2階

TEL:092-407-2100

診療時間	月	火	水	木	金	土
08:30~12:00	●	●	●	●	●	●
13:30~17:00	●	●	×	●	●	●

※休診日：日・祝日・木曜午後 ※土曜午後の診療も受け付けております



詳しい病状情報
ホームページはこちら

駐車場あり

スタッフのお気に入り

身体を作りあげる楽しさ

私がトレーニングを始めたのは8年ほど前、本格的にトレーニングを始めたのは5年ほどになります。高校ではレスリング部に所属していたこともありトレーニング器具に触れる機会は多かったと思います。大学に進学しトレーニングを始め、ベンチプレスで持ち上げる重量が伸びる事が楽しく興味として続けるようになりました。継続することで重量が伸びる喜びと、身体に変化として現れる事が楽しく、その後は全身のトレーニングを行うようになりました。この頃から筋肉の付着部や作用を調べ考えながらトレーニングをするようになり整形外科という診療科に興味が生えていたような気がします。

研修医2年目となり、記念としてコンテストに参加してみようと思いき、4ヶ月で18kg減量し、フィジークコンテストへ出場しました。フィジークという部門では、サーフパンツを着用し出場します。端的に言えば「かつこよさ」を競う競技で、肩幅とウエストのギャップ、絞りや筋肉の丸み、筋肉のセパレーションなどが評価されます。結果は31名中の6位。十分な結果と共に決勝まであと一歩及ばなかった悔しさがあり、1度だけ出場するつもりが、昨年までの3年間コンテストへ参加する事となってしまいました。3年間で8大会に出場し、全国大会にも出場。主な戦績としてMuscle gate九州4位、Muscle gate宮崎3位、Gold gym JAPAN CUP9位、jbb熊本3位、jbb南九州 優勝、jbb大分3位と十分すぎる評価をいただきました。順位がつかなくても楽しさの一つですが、大会に向け食事・トレーニングの計画をたてて試行錯誤し身体を作り上げていく過程が私にとって大きな魅力なのかもしれません。と言ってみましたが、本当はコンテスト後に食べるハンバーガー、ドーナツ、ピザが一番の楽しみです。トレーニングはいつからでも始められ目指す姿も様々です。身体に現れるまで少し時間はかかりますが皆様にも是非おすすめしたいです。

フィジークコンテストにて



いいね!

- # 整形外科医
- # フィジークコンテスト
- # 肉詰まりすぎ密です
- # 切れる
- # よっ!肩×ロン



清水 黎玖

RIKU SHIMIZU

整形外科 医師

出身地：京都府京都市
趣味：トレーニング、釣り、お酒

スタッフの仕事

まじめにコツコツと

白十字病院に入職して4年目になります。私が看護師を目指したのは、母親からの何気ない一言がきっかけでした。「うちの家系には看護師っていないよね。」当時の私は、看護師になったら家族が困った時に役に立てるかもしれない、と思い看護大学に入学しました。大学では、4年間で解剖生理や病態学等の基礎分野から、基礎看護学をはじめとする成人看護学・老年看護学等の専門分野も含め幅広く学びます。臨時実習では実際の医療現場を学び、最終的には国家試験に合格し看護師となります。中には助産師や保健師の道へ進む人もいます。

私は在学中に祖父が透析を行うことになりました。それまで「透析」という言葉すら知りませんでした。大学で看護の事を学んでいるのに、何もできない自分が悔しいと感じていた時に腎臓内科病棟での臨時実習がありました。そこでシャントを作ったばかりの患者さんへの指導や、自宅での食事管理の指導等を学ぶことができました。祖父をはじめとする透析患者さんは、シャントや食事等の自己管理がとても重要になるため、指導や教育方法について学びが深まるよう、在学中に保健師についても学びました。これらの経験を通し、入職より透析センターで働いています。患者さんが安心・安全に透析を行えるよう透析中の管理だけでなく、食事や内服管理等の指導も行っています。当院維持の透析患者さんの大半は何十年も透析を行っており、私よりも透析について詳しい方が多いです。また、当院で透析を導入する方もいます。透析は患者さんにとって生進していくものであるため、患者さんの不安や思いを傾聴し、自己管理を行いがらよりよい生活が送れるようサポートができる看護師になりたいと思っています。そのため自己研鑽し、患者さんを含む他職種からも信頼されるよう精進していきたいです。

看護師(透析センター)



いいね!

- # 看護師を目指したきっかけ
- # 家族が困ったときに役に立ちたい
- # 透析センター
- # 腎臓内科



日隈 萌衣

MEI HIGUMA

看護師 透析センター

出身地：福岡県
趣味：ドライブ (海や山を現に行くと)

白十字病院 脳卒中センター 福岡市西区、早良区、 糸島市では初の SCU開設! (脳卒中専用のICU)

全ての脳卒中に24時間365日対応!

高度な医療を提供するために2021年4月に開設された、「脳卒中センター」。この度、脳卒中急性期の病態が不安定な時期に高度な集中治療を行う脳卒中専用のICU「SCU (stroke care unit)」が完成しました。西区、早良区、糸島市では初めてのSCUとなります。脳卒中患者さんをSU、SCUで治療することにより、死亡率の低下、在院期間の短縮、自宅退院率の増加、長期的なADLとQOLの改善を図ることが証明されています。脳卒中医師、看護師、リハビリテーションスタッフが常駐し、超急性期からの専門的治療が迅速かつ効果的に開始されます。



早期からはじめる脳卒中リハビリテーション

RECRUIT

SCU病棟看護師を募集します。

※詳細はホームページ/リクルートサイトへ
※病院見学は随時受け付けております



白十字病院 看護管理室
☎092-891-2511 (代表) 受付時間(平日) 8:30~17:00



外来担当医表

2023年7月1日時点

■受診受付時間/8:45~11:30(月~金曜日)

予約 / 予約の変更 / 予約の確認 (月曜~金曜/8:30~17:00)

※時間帯予約制となっております。
事前に予約受付コールセンターで予約をお願いします。

0120-19-8912 (フリーダイヤル)

診療科	診療時間	月	火	水	木	金	
内科	内科 (第5月曜日休診)	午前初診	坂上 雄紀(福大) (内分泌内科)(第1-3週) 濱田 直樹(福大) (呼吸器内科)(第2-4週)	松崎 将樹 (心臓血管内科)	矢次 博 (呼吸器内科)	堀内 俊輔 (糖尿病内科)(第1-3-5週)/ 三戸 隆裕 (心臓血管内科)(第2-4週)	矢野 雅也 (心臓血管内科)
	糖尿病内科	午前初診	岩瀬 正典	平田 詩乃	徳田 信二	堀内 俊輔	井手 均
		午前再診	岩瀬 正典/ 井手 均/ 平田 詩乃	岩瀬 正典/ 平田 詩乃/ 高木 可南子	徳田 信二/ 堀内 俊輔/ 平田 詩乃	井手 均/ 堀内 俊輔/ 高木 可南子	岩瀬 正典/ 井手 均/ 平田 詩乃
	脳・血管内科	午前	徳永 敬介	熊井 康敬	坂井 翔建	由比 智裕	中西 泰之
		午後再診		清原 卓也(九大)	熊井 康敬		
	心臓血管内科	午前初診	矢野 雅也(第1-3-5週)/ 松崎 将樹(第1-3-5週)/ 三戸 隆裕(第2-4週)/ 板東 翔(第2-4週)	矢野 雅也	三戸 隆裕	三戸 隆裕 (第2-4内科外来兼務)	矢野 雅也 (内科外来兼務)
		午前再診		松崎 将樹 (内科外来兼務)	板東 翔 (睡眠時無呼吸外来兼務)	松崎 将樹	板東 翔
		午後再診					ペースメーカー
	消化器内科	午前	岡村 活揮	和智 博信/ 冬野 光未	井浦 登志実/ 岡村 活揮	井浦 登志実/ 冬野 光未	和智 博信
	肝臓内科	午前	内田 洋太郎	姫野 修一	内田 洋太郎 ※午前再診のみ	姫野 修一 ※午前再診のみ	
	腎臓内科	午前	酒匂 哲平	木村 廣志	酒匂 哲平	平野 直史	木村 廣志
		午後再診		腎療法選択外来 (14:00~16:00)			
	呼吸器内科	午前	濱田 直樹(福大)		矢次 博		松本 武格
		午後					
	内分泌内科	午前	坂上 雄紀(福大) (第1-3週) 千田 友紀(福大) (第2-4-5週)				
午後						萬代 幸子(九大)	
脳神経内科	午前			高橋 信敬(福大)			
血液内科	再診		後藤 真喜(福大)			中島 勇太(福大)	
もの忘れ外来	午後				入江 克実(13:00~15:00)		
精神科	午前	平野 羊嗣(九大)		高井 善史(九大) (8:30~13:00) (月1回:8:30~17:00)		比嘉 逸人(九大)	
	午後	高井 善史(九大)					
外科	午前	谷 博樹/ 大石 純	浅生 義人/ 武富 啓能	浅生 義人/ 和田 英雄	谷 博樹/ 和田 英雄	大石 純	
	※泌尿:第1-3木曜日午後(13:00~15:00)再診のみ						
脳神経外科	午前	林 修司	井上 亨/ 高木 友博	福田 健治 (脳血管内治療)	神崎 由起	藤原 史明 (脊髄末梢神経)	
	午後初診	藤原 史明 (脊髄末梢神経)				藤原 史明 (脊髄末梢神経)	
心臓血管外科	午前		住 瑞木/ 江石 惇一郎		住 瑞木/ 若松 佳代	森重 徳継(済生会) ※午前再診のみ	
	午後		尼子 真生		尼子 真生	森重 徳継(済生会) ※午後再診のみ	
乳腺外科	午前	田中 益美(福大)	松尾 文恵				
整形外科	午前	小林 知弘/ 篠原 由紀	阿南 亨弥/ 伊崎 輝昌(福大建築・肩関節外来)	小林 知弘(膝・股関節外来)/ 河浪 徳志(福大)	清水 黎玖/ 篠原 由紀	阿南 亨弥/ 清水 黎玖	
形成外科	午前	眞鍋 剛	眞鍋 剛 ※再診のみ	眞鍋 剛	眞鍋 剛 ※再診のみ	眞鍋 剛	
泌尿器科	午前	吉田 一博/ 阿部 裕典	阿部 裕典/ 麻生 信太郎	吉田 一博/ 藤川 愛子(女性泌尿医師)	阿部 裕典/ 藤川 愛子(女性泌尿医師)	吉田 一博/ 麻生 信太郎	
	午後		羽賀 宣博(福大)				
眼科	午前	藤原 恵理子	藤原 恵理子 ※予約のみ	塩谷 雅(福大)/ 藤原 恵理子※予約のみ	藤原 恵理子 ※予約のみ	福大医師/ 藤原 恵理子※予約のみ	
歯科口腔外科	午前・午後	嶋村 知記/ 青柳 直子	嶋村 知記/ 青柳 直子/ 近藤 誠二(福大)	嶋村 知記/ 青柳 直子	嶋村 知記/ 青柳 直子/ 橋口 志保(福大)	嶋村 知記/青柳 直子/ 眞野 亮介(福大)/ 豊福 明(東京医科歯科大) ※第2週のみ	
皮膚科 ※入院患者	午後					清水 裕毅(福大)	
肺がん外来	午後		徳石 恵太(福大) ※第2-4週のみ				



社会医療法人財団 白十字会
白十字病院



Facebook



Instagram



〒819-8511 福岡市西区石丸4丁目3-1
TEL:092-891-2511 / FAX:092-881-4491
https://www.fukuoka.hakujujikai.or.jp/